

新しき
部活始まる
春の土 忠文

神戸市会議員

ただ ふみ

うらがみ忠文新聞

2016年
春の号

あなたの明日を議論しています。

春の神戸市議会が終了しました。神戸市の二十八年度予算案を審議。提案される具体的な施策を、各局ごとにきめ細く議論しました。

市民の暮らしの今日明日を維持し、将来の希望や元気を生み出すのが自治体の大きな役割です。

私は、阪神淡路大震災直後の市会議員選挙に、もっとも弱い立場の人が幸せでなければ神戸は幸せにならないと叫び、送り出して頂いた議員です。今も叫び続けています。

それから二十一年。経済の仕組みの変化など社会は複雑になり、弱い立場の方が、ますます増えていきます。

日々の暮らしは、待ったなしです。赤ちゃんからお年寄りまで、市役所と市民と市民と市民が熱い心で助け合う支え合っ

たかい神戸市にしなければなりません。頼りになる市役所と市議会を、先頭に立て作りあげてまいります。

うらがみ忠文

- ・1969年 慶應義塾大学法学部政治学科卒
- ・元 大丸神戸店「くじゃく通信」編集長
- ・元 神戸市立御影北小学校 PTA会長
- ・NPO 障がい者就労支援作業所 副理事長
- ・1995年 神戸市会議員初当選
- ・2015年 神戸市会議員6選
- ・無所属「創造都市、福祉充実を目指す」

毎日発信のブログは、11年目を迎えました。感謝、感謝です。



JR住吉駅山側・シーア玄関前。みなと銀行住吉支店東隣り。お気軽に!

●「うらがみ忠文ネットワーク」談話室

〒658-0051 神戸市東灘区住吉本町1-7-3 矢野ビル3F

TEL/FAX 078-841-1042 Eメール tadafumi@uragami.jp

うらがみ忠文

検索

●〒650-8570 神戸市中央区加納町6-5-1 神戸市会無所属 浦上忠文発行 TEL 078-322-5863

【議会報告】

私の神戸市会本会議代表質問の要旨。2月26日(金)。

■ご存知のように、私は、かねてより、「お互い様」精神に満ち溢れた神戸にしようと呼んでいる。

多様性を認め合い、自主独立した市民どうしが助け合ういたわり合う地域を作っていかなければ、これからの社会は成り立ちません。

ところで、神戸市では「BE KOBE」というロゴマークを最近使い始めています。阪神淡路大震災20年に合わせて作ったものです。

そのロゴの解説に、神戸の人たちの心の中にある「人のために尽くす」という思いが込められています、とある。

そうであるならば、せっかくのそのロゴに「お互い様」の言葉を補い、市役所と市民、市民と市民の一体感を高めるよう、あまねくPRしてはどうでしょうか。

★久元市長の答弁

ロゴには、山と海がある街の魅力だけでなく、震災の試練を乗り越えてきた人の魅力があるとのメッセージが込められている。

困ったときに市民が助け合う「お互い様」の考え方は含まれていると思う。

■「三宮」という地名は、全国的には認知度が低い、「神戸」は、異国情緒溢れる港町の爽やかなイメージとして広く認知されている地名である。

三宮再開発に合わせて、阪急電鉄や阪神電気鉄道と同じように、JR「三ノ宮」を「神戸三宮駅」に変えるよう、JRにお願いしてはどうでしょうか。

★鳥居副市長の答弁

すでに申し入れている。

JRは経費の掛かることだと言っている。

すぐ出来る話ではないがJR西の意向を聞きながら。協議を進めていきたい。

神戸の「市民パワー」が
もっともっと発揮できるよう
市長にハッパをかけてまいります!

浦上忠文

